

歯周病とは

歯についたプラーク(歯垢)[☆]によって歯周組織が破壊され、歯と歯肉の間にポケットができます。

☆プラーク(歯垢)は歯の表面に溜まり、ねばねばして目に見えない細菌のかたまりです。



正しいブラッシングをしないと、そのポケットにプラークがどんどん溜まり、ポケットを深くしていきます。

そうすると歯肉が炎症を起こしたり歯槽骨がやせ細ったりして、歯を支えきれなくなり抜けてしまいます。



歯周病は自覚症状がなく進行します。したがって、出血したり、腫れたり症状に気づいた時には、すでに深いポケットができているということがよくあります。



プラークを取り除くためには、1日3回正しいブラッシング法で磨きましょう。



デンタルフロス、歯間ブラシなどを使用して、歯ブラシが届かないところもきれいに磨きましょう。



プラークがたまらないよう、定期的にスケーリング(歯石除去)をしてもらいましょう。

身体の健康診断をするように、1年に2~3回、歯科検診を受けましょう。



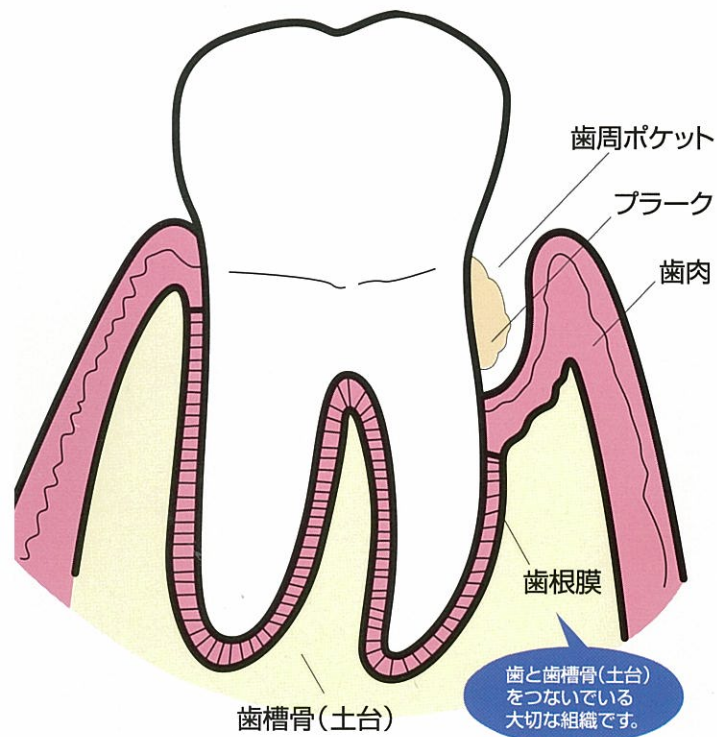
歯周病のご相談や、GTR法の治療についてのお問い合わせは、お気軽に当院へ。

歯周病でも、歯は生き返る。



歯の周りの組織がじわじわと壊されていく

歯周病の歯



歯のしくみはこうなっています

健康な歯



歯周病の治療

GTR法とは

歯根膜は歯と歯槽骨(土台)をつなぐ大切な組織ですが、歯周病になると、この組織がまずダメージをうけます。GTR法とは、歯根膜の力で骨を再生し、健康な歯と歯肉の関係にする画期的な治療法です。

* Guided Tissue Regenerationの訳で「歯周組織の再生と誘導」という意味です。



歯周病になると歯周組織が失われ、歯が植わっている歯槽骨(土台)もどんどんやせ細り歯がグラグラしてきます。

ジーシーメンブレンを使用したGTR法は、1回の手術ですみます。



ジーシーメンブレンは、摘出手術をしない生体吸収性膜です。患者さんに負担の少ないタイプです。

ジーシーメンブレン



プラークや歯石をのぞいた後、歯根膜が再生しやすいように、バリアー膜を設置してスペースをつくれます。ジーシーメンブレンは、生体吸収性膜なので1回の設置手術で治療します。

